

2027(令和9)年度 旭丘高等学校生徒募集

募集学科 普通科(男女)・総合学科(男女)〔男女共学〕

※普通科には「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。

※総合学科には「大学進学クラス」(リーダーズ・アカデミー、一般学業進学クラス、スポーツ進学クラスの3つ)と「国際クラス」「進路探求クラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。

※大学進学クラス(リーダーズ・アカデミーと一般学業進学とスポーツ進学)と国際クラスには大学進学者を対象にした「特別奨学生制度」(詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会などの場でおたずねください)があります。

※2025年度から「大学進学クラス」に「リーダーズ・アカデミー(特別学業進学クラス)」が新設されています。

体験入学セミナー開催

会場：第1校地(城内キャンパス) / 第2校地(久野・荻窪キャンパス) ☎ 各回9:00～

第1回	7/25(土)	第2回	8/29(土)	第3回	9/12(土)	第4回	9/26(土)
第5回	10/10(土)	第6回	10/24(土)	第7回	11/14(土)	第8回	11/21(土)
第9回	11/28(土)	第10回	12/5(土)	第11回	12/12(土)	第12回	2027 1/9(土)

体験入学セミナーの申し込み方法

参加申込は、右記コード(miraicompass)よりお申し込みください。
miraicompassに一度登録すると、次回以降の申し込みが簡単!

miraicompassは学校・受験生の受験・入試をサポートするサービスです。
イベント予約・インターネット出願を中心に全国の小学校・中学校・高等学校1200を超える学校で利用されています。



文化祭(見学と相談会)

11/7(土)

☎ 午前10時～午後2時

中学生と保護者の皆さんは見学できます。
お問い合わせは旭丘高校事務所まで。

入試相談室を開設〈事前予約制〉

担当教員が、皆さんの学びや進路への願いを聴き取りながら、
旭丘高校の授業やカリキュラムについてわかりやすく説明します。

不登校生・外国籍の生徒の相談も受け付けております。

☎ 平日 17:00～20:00
土日祝 9:00～17:00

※他の時間帯でも相談に応じます。

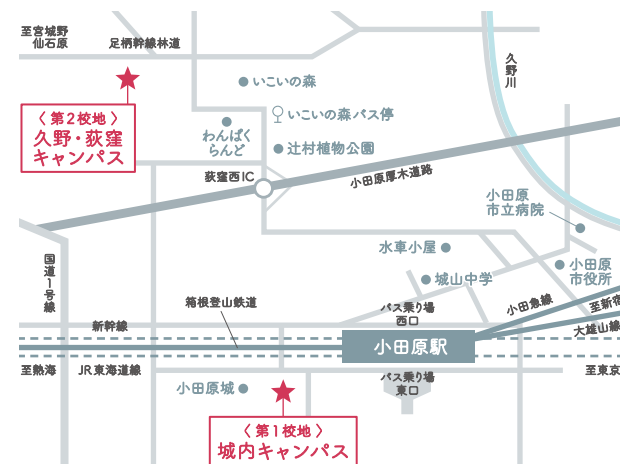
お申し込み・問い合わせは本校第1校地まで

☎ 0465-24-2227

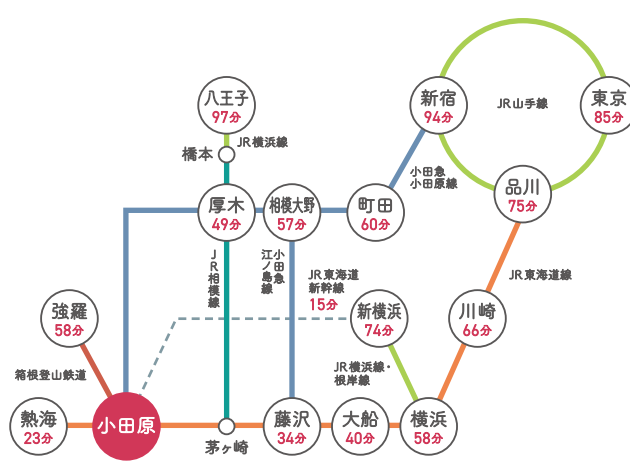


ACCESS

小田原駅からのアクセス 車・徒歩



小田原駅までのアクセス 電車・新幹線



! HPもチェック!



<https://www.niina-gakuen.jp>

学校法人新名学園 旭丘高等学校

第1校地 | 〒250-0014 神奈川県小田原市城内1番13号
TEL 0465-24-2227(代) FAX 0465-22-0216

第2校地 | 〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980
TEL 0465-21-0660(代) FAX 0465-21-0680

学校法人新名学園

旭丘高等学校

2027 SCHOOL GUIDEBOOK

一人ひとりの進路を拓く

Think Globally,

ASAHI GAKKO

Act Locally

Think Globally, Act Locally

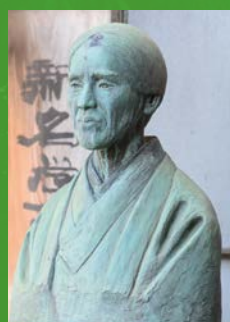
新名学園旭丘高等学校は、2022年10月に創立120周年の節目の年を迎えました。

建学以来の伝統である、個性に応じた学校づくりを受け継ぎ、
教育体制を発展させて、多様な生徒を受け入れ伸ばす環境を整えています。

またThink Globally , Act Locallyの視野を育むため、
地元小田原と連携したグローバル教育も展開しながら、
一人ひとりの人間形成、進路形成に結びつけています。

一人ひとりを輝かせる教育で
希望の進路へと導きます

学校



なくてはならぬ指折仲間の人となれ
悪しきとて、ただ一筋に捨つるなよ、
洪柿を見よ、甘千となる

学園創立者 初代校長 **新名 百刀**

- 新名学園創立記念日 毎年10月1日(百刀生誕日)
- 建学の精神を想う日 毎年9月第二月曜日
(百刀 祥月命日に近い月曜日)

旭丘高等学校「建学の精神」

左の言葉は1902(明治35)年に、新名学園旭丘高等学校を小田原の地に開設された新名百刀先生の講話の中の言葉です。生徒一人ひとりの可能性を大切に
建学の精神は、「全面的に発達した人間の育成を図る」とした現在の旭丘高校の教育目標に受け継がれ、
国際化、情報化、個性化の「人間の世紀」を担う子ども
たちを育てる私学づくりがすすめられています。

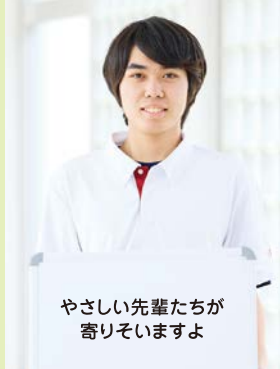
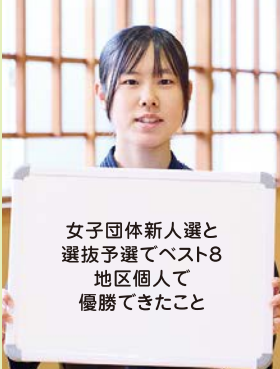
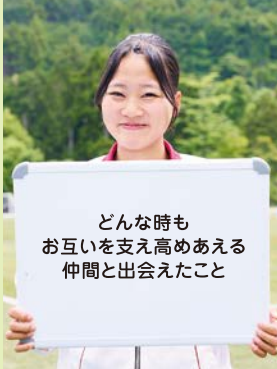
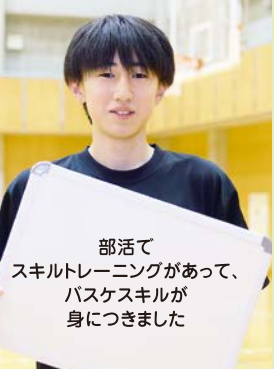
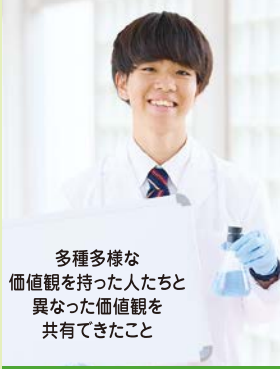
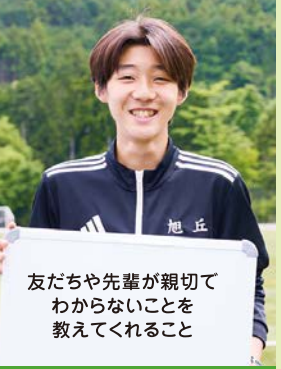
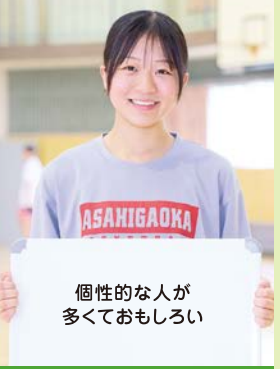
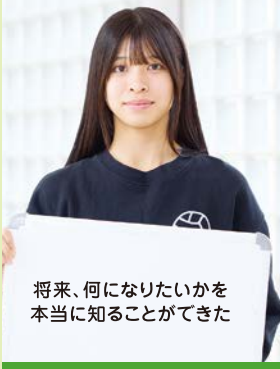
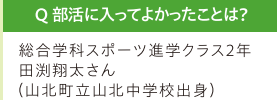
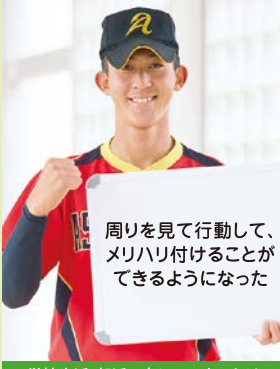
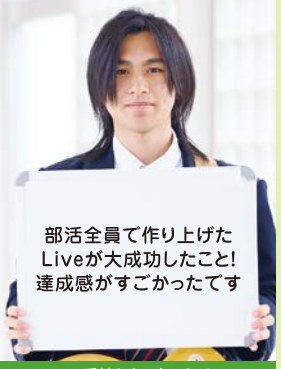
旭丘高校の教育で大切にしていること(教育目標のエッセンス)

本学は、生徒一人ひとりの人格を重視し、自分の意志で自由に学び成長していく環境、
体制を整えます。また学校教育を校舎のなかにとどまらず、
地域活動への参加をはじめとする取り組みを通してより豊かな人間性、感受性、
社会性を身に付ける人間育成に努めます。

本気になれる場所がある！

学校生活を頑張っている生徒に聞いてみました。 student interview



 やさしい先輩たちが 寄りそいますよ	 女子団体新人選と 選抜予選でベスト8 地区個人で 優勝できたこと	 みんなと仲良くできたこと。 最後の体育祭で 部活対応リレーで 1位になったこと	 小さなきっかけや、 人との関わりが 大きな希望になると 思います	 選択授業が沢山あって、 自分にあった授業を 受講できる	 どんな時も お互いを支え高めあえる 仲間と出会えたこと	 旭丘高校は 充実した学校生活を 送ることができます	 生徒会の活動を通して、 人前で自分の意見を 堂々と話せるように なったこと	 みんなて力を合わせて チームプレーを していく力を 身に付けました	 部活で スキルトレーニングがあって、 バスケスキルが 身につきました	Q 中学生の皆さんにヒトコト 普通科クリエイティブクラス3年 石室貴仁さん (座間市立座間中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 崇島渚さん (平塚市立中原中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 相澤悠斗さん (茅ヶ崎市立中島中学校出身)	Q 中学生の皆さんにヒトコト 総合学科進路探求クラス3年 渡邊麻美さん (鎌倉市立大船中学校出身)	Q 旭丘高校のいいところは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 野地 陽良さん (箱根町立箱根中学校出身)	Q 部活に入ってよかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 中田葵さん (座間市立相模中学校出身)	Q 中学生の皆さんにヒトコト 総合学科スポーツ進学クラス2年 黒柳流空さん (海老名市立大谷中学校出身)	Q 生徒会に入ってよかったことは？ 総合学科国際クラス3年 杉原絵玲奈さん (箱根町立箱根中学校出身)	Q 学校生活・部活で身についたことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 村本裕信さん (海老名市立今泉中学校出身)	Q 学校生活・部活で身についたことは？ 総合学科スポーツ進学クラス2年 穂谷野佑さん (小田原市立白山中学校出身)	
 最後まで やり遂げる力	 多種多様な 価値観を持った人たちと 異なった価値観を 共有できたこと	 個性あふれる 仲間たちが沢山います。 ぜひ旭丘に来て下さい!	 友だちや先輩が親切で わからないことを 教えてくれること	 仲間と助け合うこと	 集団・組織づくり、 人との関わり方を 学べたこと	 中学時代にできなかった 青春を友だちと全力で 楽しめることが 本当にうれしいです	 挑戦することで、 できることが 増えたこと	 個性的な人が 多くておもしろい	 1年の夏で ベスト16を 達成したこと	Q 学校生活・部活で身についたことは？ 総合学科進路探求クラス3年 堀口碧さん (平塚私立旭陵中学校出身)	Q 部活に入ってよかったことは？ ベーシッククラス3年 安松明輝さん (茅ヶ崎市立萩園中学校出身)	Q 中学生の皆さんにヒトコト ベーシッククラス3年 四條小弓さん (厚木市立厚木中学校出身)	Q 部活に入ってよかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス1年 イ・ダニエルさん (ソウル体育中学校出身)	Q 学校生活・部活の中で学んだことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 本吉由梨江さん (小田原市立酒匂中学校出身)	 共感し合える 仲間を得たこと	Q 部活に入ってよかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 遠藤洵太さん (横浜市立戸塚中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ ベーシッククラス3年 相原日菜子さん (平塚市立太洋中学校出身)	Q 学校生活・部活の中で学んだことは？ 総合学科スポーツ進学クラス1年 濱田史紋さん (茅ヶ崎市立松浪中学校出身)	Q 旭丘高校のいいところは？ 総合学科スポーツ進学クラス2年 一戸媛渚さん (小田原市立鴨宮中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 西盛悠斗さん (平塚市立大野中学校出身)
 日本語が うまくなったこと 相撲が強くなったこと	 将来、何になりたいかを 本当に知ることができた	 サッカー部や 学校を代表して コートに 出ている時	 ベーシッククラスの 授業「からだ」で、 沢登りできたことが 楽しかった	 学校が達成できなかった 県ベスト8の目標を超え、 ベスト6になったこと	 生徒と教師の 距離が近く、気軽に 話しかけられるところ	少年よ、大志を抱け。	Q 中学生の皆さんにヒトコト 総合学科スポーツ進学クラス3年 ダウワーゼルメさん (ウーダム中学校出身)	Q 旭丘高校に入学してよかったことは？ 総合学科学業進学クラス3年 レーヴェン パオさん (秦野市立鶴巻中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 石原鷹州さん (茅ヶ崎市立第一中学校出身)	Q 旭丘高校に入学してよかったことは？ ベーシッククラス3年 春原彩乃さん (厚木市立睦合東中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 上野山亜練さん (開成町立立文命中学校出身)	 共感し合える 仲間を得たこと	Q 旭丘高校のいいところは？ 総合学科学業進学クラス2年 須山創一さん (伊勢原市立成瀬中学校出身)	Q 中学生の皆さんにヒトコト 普通科クリエイティブクラス3年 内田七聖さん (南足柄市立足柄台中学校出身)	Q 部活に入ってよかったことは？ 総合学科進路探求クラス3年 塚野陽翔さん (秦野市立東中学校出身)	Q 部活に入ってよかったことは？ 総合学科進路探求クラス3年 羽田柚月さん (茅ヶ崎市立松浪中学校出身)	Q 旭丘高校のいいところは？ 各先生方の授業のやり方が とても分かりやすく、 楽しく授業が 受けられるところ	Q 旭丘高校のいいところは？ 普通科一般クラス3年 松崎修英さん (平塚市立春日野中学校出身)		
 困ったとき相談に のってもらい 寄りそってくれた	 周りを見て行動して、 メリハリ付けることが できるようになった	 進路に対して 真剣に向き合って、 先生と話せること	 部活全員で作上げた Liveが大成功したこと! 達成感がすごかったです	 どうしたら 相手に分かりやすく 伝えられるか 学べました	中学生の時と違って 会話する量が増えた!	関東大会で 優勝したこと	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス1年 李家明日香さん (大和市立大和中学校出身)	Q 学校生活・部活で身についたことは？ 総合学科スポーツ進学クラス3年 内藤紡希さん (町田市立町田南中学校出身)	Q 旭丘高校のいいところは？ 総合学科スポーツ進学クラス2年 府川綺更さん (小田原市立酒匂中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ ベーシッククラス3年 芦田隼大さん (平塚市立大野中学校出身)	Q 学校生活・部活の中で学んだことは？ 総合学科進路探求クラス2年 青木裕香さん (厚木市立東名中学校出身)	選択授業の幅が広く、 自分のやりたいことが 確定しました	Q 旭丘高校に入学してよかったことは？ 総合学科進路探求クラス3年 堀越真緒さん (厚木市立厚木中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス1年 北川春馬さん (宇佐市立北部中学校出身)	Q 学校生活・部活で身についたことは？ 総合学科進路探求クラス3年 小川大次郎さん (茅ヶ崎市立鶴巻中学校出身)	Q 一番嬉しかったことは？ 総合学科スポーツ進学クラス2年 鈴木莉愛さん (厚木市立林中学校出身)				

旭丘高校のキャリア教育

教育の特徴

本校では、青年期の自立と学びの課題に応えるため、「成長」と「発達」を現実の生活や社会のなかでとらえ、「生活と教育を結合させる」視点で教育課程が編成され、普通科・総合学科の両課程ともに、様々な青年期教育のカリキュラムが配置されています。本校の教育課程は、「自主的民主的な活動と社会参加を通して豊かな学力と勤労を重んじる全面的に発達した人間の育成を図る」という教育目標を具体化したものです。その特徴は以下のような点にあります。



- 1 それぞれの個性と成長過程のなかで、様々な発達の願いと課題をもつ子ども・生徒たちの学びと発達を保障するための多様なカリキュラムが用意されています。
- 2 子ども・生徒の「学力」と「発達」の問題を、教室や学校の枠のなかだけでとらえるのではなく、子ども・生徒が生きて、現実としての生活や社会のなかでとらえようとする視点をもち、「生活と教育の結合」を図っています。
- 3 生徒たちを「学ぶ主体」としていくことを重視し、生徒たちの「なぜ、何のために、何を学ぶのか」という問いかけに応え、「平和」「人権」「環境」など、現代社会の重要なテーマを各教科の授業と総合学習のなかで積極的に取り上げ、生徒と教師が横並びで取り組む問題解決型の学習を大切にしています。
- 4 教室の中の教科学習と、ホームルーム活動を通じた交わりや行事、地域活動への参加など教科外の活動を結びつけ、生徒が現実のなかから学ぶ課題を見出し、学ぶ意欲や関心、目的をもつことから出発して、人間力の基礎となる豊かな学力を育てます。
- 5 全学協議会や全学教育研究会などの場を通して、生徒・保護者の授業・学習への要求を受け止め、生徒・保護者の参加で授業・カリキュラムづくりを進めています。

3年間のキャリア教育でつかむ生き方と進路

3年間の高校生活を通して生徒が自立し、現代社会の課題と向き合って自らの進路・職業を選択していくために、各学年に参加・自治・学びの活動に関わるテーマが設定され、教育課程全体を通じたキャリア教育が展開されています。1年次のテーマは「交わりと自治」、2年次は「平和と人権」、3年次は「進路と生き方」です。



進路を拓くキャリア教育

1
年次

人と交わる力を養い社会的自立の基礎を築く

生徒会主導のもと、ホームルームを基礎として、体育祭・文化祭・社会見学・卒業を祝う会などの様々な行事に取り組みます。生徒自身が目標を立てて、クラス全員が活躍できるよう工夫。充実した高校生活を送るなかで、人と交わる力を養い、社会的自立の基礎を築いていきます。

2
年次

ナガサキ平和学習で「平和のうちに生存する権利」を学ぶ

長崎修学旅行を節目に「核と平和」の問題に視野を広げ、被爆の実態や「核兵器のない世界」を目指す国際的な動向にも触れて、「平和のうちに生存する権利」を学びます。原爆を自然科学・社会科学両面からとらえた学習、平和への願いを込めた折り鶴づくり（事前学習）、被爆講話と碑めぐり、50字メッセージ作成（現地学習）、合唱構成詩づくり（まとめの事後学習）などを行います。

3
年次

3年間で学んだ3つの力で「大きな進路」と「小さな進路」を決定する

3年間の、仲間との共同や地域・社会と向き合う学びで得た「手をつなぐ力」「平和を愛する力」「物事を科学する力」をベースに、2つの進路を決定します。人類社会や日本、地域の未来の見通しをつかむ「大きな進路」と、自らの具体的な進学先や就職先などの「小さな進路」です。大学の先生や企業の方を招いた進路ガイダンスや三者面談、志望理由書の書き方や面接の受け方など、丁寧な進路指導が行われます。

自らの進路を拓く力の形成へ

旭丘高校の学科・クラスの構成

普通科

一般クラス

≫ P17

青年期の発達課題にかかわる普通教科目を中心にカリキュラムを編成。
進学・進路選択講座群で進路に応じた学びを展開。

クリエイティブクラス

≫ P18

学び直しと基礎学力向上で進路を拓く。
「ことば」(言語)と「かず」(数量)の習得を生活や交わりと結んで図る。

総合学科

国際クラス

≫ P21

将来国際分野で活躍したい日本人の生徒と日本で生活する外国籍の生徒が共に学び
大学など上級学校への進路を拓く。外国籍の生徒には日本語学習のカリキュラムあり。

大学進学クラス

≫ P22

▶ P24 ※大学進学を目指して
高校3年間を過ごす

■ 学業進学クラス(一般進学クラス)

将来学びたい内容や就きたい職業を見出し大学での専攻分野を決める。
国語・英語・数学の特別講座など進学に向けた科目選択ができる。

■ スポーツ進学クラス

- ・スポーツ実績(全国大会出場など)を基に大学へ推薦入学
- ・文武両道の学びを深め学校選抜型(指定校、公募推薦)や総合選抜型入試等を活用
してスポーツに関連する分野への進学を果たす。

進路探求クラス

≫ P25

「情報」「国際」「ビジネス」「福祉」「スポーツ」「アート」「技術・農業」などの分野から
科目選択し自分独自の時間割りで学ぶ。
3年次には地域の事業所で働くインターンシップの授業あり。

リーダーズ・アカデミッククラス

特別進学クラス

≫ P19

▶ P20

「正解」を学ぶだけでなく、仲間と共に「自分だけの答え」を創り出すコースです。
一般選抜型入試で国公立大学や難関私大を目指します。社会と連携した探究活動を
軸に、複雑な課題を解決する思考力と実行力を育み、大学進学のさらにその先を見据
え、次代を担うリーダーの育成を目指します。

ベーシッククラス

普通科 総合学科

≫ P26

不登校生徒の再チャレンジをサポート。
「学び直し」・「交わりと自立」・「進路を拓く力」を重視する全日制課程の
カリキュラムを編成。

普通科の標準的カリキュラムモデル

大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル(一般クラス)

1年	現代の 国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	体育	保健	情報Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	音楽Ⅰ	地学基礎	進学・進路 選択講座	総合的 探究の時間	ロング ホーム ルーム
2年	現代文	歴史総合	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	体育	保健	家庭基礎	英語 コミュニケーションⅡ	進学・進路選択講座			総合的 探究の時間	ロング ホーム ルーム	
3年	論理国語	日本史 探究	公共	科学と 人間生活	体育	論理表現 Ⅰ	美術Ⅰ	進学・進路選択講座					総合的 探究の時間	ロング ホーム ルーム	

● 必修・共通履修科目群

● 選択科目群

● 総合学習の科目群

必修・共通履修科目群 選択科目群 総合学習の科目群

クリエイティブクラスには1年次・2年次に「言語」と「数量」が2単位ずつ配置されています。

総合学科の標準的カリキュラムモデル

学校選抜型(推薦)入試で情報系の大学や専門学校への進学を目指す人の学習モデル(進路探求クラス)※色の枠は選択講座

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	情報Ⅰ	簿記	総合技術Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅰ	総合的探究の時間	ロングホームルーム		
2年	歴史総合	地理総合	科学と人間生活	体育	保健	家庭総合	総合技術Ⅱ	プログラミング入門	マルチメディア活用Ⅰ	情報の活用Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅱ	資格の簿記Ⅰ	流通経済入門	探究英語	総合的探究の時間	ロングホームルーム
3年	公共	体育	家庭総合	芸術選択	プレゼンテーション	マルチメディア活用Ⅱ	情報の活用Ⅱ	資格の簿記Ⅱ	マーケティング入門	経営分析Ⅱ	課題研究 (コンピュータ事務作業を体験)		総合的探究の時間	ロングホームルーム		

必修科・共通履修科目群

進路とキャリアにかかわる科目群

選択科目群

総合学習の科目群

必修・共通履修科目群 進路とキャリアにかかわる科目群 選択科目群 総合学習の科目群

学業進学クラスでは、国語と英語の科目が増単位され、選択科目で進学対応講座を履修できます。また、3年次の「課題研究」は進学特別講座を選択することもできます。(進学特別講座は、他クラスの希望する生徒も受講できます。)

スポーツ進学クラスには、この他に「基礎体力」「武道」「スポーツ実習」が必修化されています。

国際クラスでは、日本語を母語としない生徒(外国籍の生徒など)の日本語学習が位置づけられているとともに、日本人の生徒には英語とともに中国語・韓国語・イタリア語・モンゴル語や国際理解などの講座が選択できます。

リーダーズ・アカデミッククラスの標準的カリキュラムモデル

共通テスト対策を万全とし、難関大一般選抜を突破する「探究と学力の融合」学習モデル(リーダーズ・アカデミッククラス)

1年	現代の 国語	言語 文化	歴史 総合	公共	数学Ⅰ	数学A	物理 基礎	化学 基礎	体育	保健	英語 コミュニケー ションⅠ	論理・表現 Ⅰ	情報Ⅰ	進学演習 Ⅰ	探究・総合 的時間	ロング ホーム ルーム
2年	論理国語		地理総合		数学Ⅱ	生物 基礎	体育	保健	家庭 基礎	英語 コミュニケー ションⅡ	論理・表現Ⅱ		文理探求		探究・総合 的時間	ロング ホーム ルーム
3年	国語演習	古典 探究	体育	芸術 選択	英語 コミュニケー ションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	文系:社会演習 理系:数学ⅢC		文系:文系演習Ⅱ 理系:理科演習				進学演習Ⅱ		探究・総合 的時間	ロング ホーム ルーム

必修履修・共通必修科目群

選択科目群

総合学習の科目

必修・共通履修科目群 選択科目群 総合学習の科目群

ベーシッククラスの標準的カリキュラムモデル(総合学科)

1年	産業社会と人間	現代の国語	言語文化	地理総合	数学Ⅰ	体育	保健	情報Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	基礎の数学/数学A	ことばと交わりⅠ	からだⅠ	総合的探究の時間	ロングホームルーム
2年	歴史総合	化学基礎	体育	保健	家庭基礎	総合技術	総合選択科目	ことばと交わりⅡ	からだⅡ	総合的探究の時間	ロングホームルーム			
3年	公共	日本史探究	科学と人間生活	体育	芸術選択	総合選択科目	総合選択科目課題研究(インターンシップ)	総合的探究の時間	ロングホームルーム					

必修・共通履修科目群 学校設定科目群 進路とキャリアにかかわる科目群 選択科目群 総合学習の科目群

普通科ベーシッククラスの生徒は、選択枠で普通科科目を履修できます。

総合学科ベーシッククラス総合選択科目には、進路探求クラスと同様に多彩な選択科目が配置されています。



Education that brings out individuality

個性を輝かせる教育

「旭丘高校に入って大きく成長した」
あなたもその一人になるはずです

本校の生徒に高校生活について話を聞くと「中学時代には考えられないくらい変わった」「自分を表現できるようになった」「目標が明確になった」といった声を多く聞くことができます。一人ひとりの個性にとって、ふさわしいコースで学び、仲間と出会うことで、自分を大きく解放することができます。そのため積極性や前向きな姿勢が身につく、高校生活を満喫しながら、将来のことも真剣に考えて、努力できるようになります。それが個性を伸ばして輝かせる本校ならではの指導の力です。

なりたい自分に近づくために 希望の進路を実現

本校では「学力」の習得、向上とともに希望に応じた進学指導を行い、また豊かで柔軟な「心」を育むためのキャリア教育にも3年間通して取り組んでいます。キャリアガイダンスを随時実施して、一人ひとりに寄り添いながら、自分が学びたいテーマや将来の目標を見出し、それに合わせた進路実現のためのサポートを行っています。

4つの進学コース

▶ リーダーズ・アカデミッククラス（特別進学クラス）

【未来を変える3年間】Leaders' Academyで、夢を現実にする高校生活へ！

学習面では、「まなびコーチング」のコーチが毎日わかるまで丁寧にサポートします。社会で活躍するプロフェッショナルから直接話を聞く機会、さらには地域でのフィールドワークで生きた知識と経験を積むことができます。一人ひとりの個性と希望に寄り添ったきめ細やかな進路サポート体制で、あなたの「なりたい自分」を共に探し、確かな進路実現を力強く後押しします。Leaders' Academyで、あなただけの「最高の未来図」を描き始めましょう。

» P19
P20

▶ 国際クラス

多国籍の生徒が互いに理解を深め学び合い成長します

将来、国際的なフィールドで活躍したい、という考えをもつ生徒に応えるカリキュラム構成になっています。自分が習得を望む言語を集中的に学べることができ、多国籍の生徒同士による日常生活からも国際感覚が磨かれています。

» P21

▶ 大学進学・学業進学クラス（一般進学クラス）

将来を見据え、それを実現するための大学を目指します

大学進学を目指す生徒に応えるクラスです。英数国を重点的に学ぶカリキュラム構成が特徴で、キャリア教育において将来の進路または職業を方向付けて、それに応じたきめ細やかな進学指導体制を整えています。

» P22

▶ 大学進学・スポーツ進学クラス

スポーツを起点にした進路を拓くことができます

本クラスの進路の特徴は大きく2つあり、一つは高校時代の優れた実績をもとに推薦で大学へ進む「アスリート」タイプと、もう一つは、学校選抜型（推薦型）・総合選抜型入試などを活用して大学へ進むタイプです。

» P23
P24

職業体験で新しい視点を獲得

課題研究（インターンシップ）の実践

総合学科3年次に職業体験学習が位置付けられています。体験を発表し、学んだことや発見したことを総括。職業観や労働観を培い、各職種における専門性などへの理解を深めます。そして自分の希望する進路、職業を叶えていくための上級学校進学への意欲を高めていきます。



生徒1人1台のPCを活用した教育展開

ICT教育への取り組み

本校では全教室へWi-Fi環境を整備し、生徒1人1台端末（chromebook）を活用した授業を展開しています。教師と生徒の双方向型の授業はもとより、個別学習の充実、生徒の協働学習にも役立っています。また大学や専門家との連携による学びや姉妹校とのオンライン交流にも取り組んでいます。



希望する進路・進学を拓く学習支援

一人ひとりに合ったサポート体制が充実

旭丘高校の進学指導は、生徒が将来の自分の目標を見出し、それに合った上級学校への進学を実現していくキャリア教育が特徴です。学校選抜(推薦)入試・総合選抜型入試とともに、一般選抜入試による大学受験をサポートするカリキュラムと施設の進化・充実を図り、進学実績が向上しています。



「学習室」と「まなびコーチング」による学習支援体制

本校は、放課後に自主学習に取り組むことのできる、情報機器(電子黒板やタブレット型PC等)が整備された「学習室」を設けています。2023年度からは本校と「まなびコーチング」が協力して「学習室」を活用した学習支援体制の充実・進化に取り組んでいます。たとえば平日の放課後と土曜日、夏休み・冬休み・春休みには「学習室」に「まなびコーチング」のスタッフ(教室長とコーチ2名)が常駐し、生徒は右記のような支援を受けられます。さらに、オンラインで学習プランについてのコーチング面談を受けたり、学習内容におけるさまざまな質問、相談をすることができます。(24時間受付)

1 いつでも「学習室」を訪れ質問をしたり学習指導を受けることができます。

2 自分に合った学習プランを立てるサポートを受け、その後もそれを進めていくなかでアドバイスを受けることができます。

3 進路・進学ニーズに応じ、放課後にさまざまな分野別学習講座を開講します。たとえば、「進学対応講座」「英検対策講座」「基礎学力定着講座」などがあります。

一人一台端末の導入とスタディサプリの活用



2022年度入学生より生徒一人が一台の端末(chromebook)を持ち、情報活用能力を高めるとともに、教師と生徒の双方向型の授業づくりが進められています。また「スタディサプリ」を導入し、生徒一人ひとりが自分のニーズに合わせた学習内容を映像で視聴し効率的・効果的に学習を行うことができるようにしています。「スタディサプリ」によって、自ら学習を進めることができ、家庭学習への積極的な取り組みが学力向上につながっています。

学習の課題と見通しをつかむ模擬試験



全ての学科・クラスで、それぞれの学びの特徴や課題に合わせた模擬試験を定期的を実施しています。模擬試験の結果を教師が生徒にフィードバックすることで、自分の学習がどこまで進み何が課題なのかを理解し、課題を克服する学習計画を新たに立てます。そして次の模擬試験で学習成果を確かめ達成感を得ることで、さらに意欲を持った学習へ発展させていきます。模擬試験は、自分の目的とする大学・短大・専門学校への合格を果たすための羅針盤にもなっています。

多様な進路のニーズに応えるカリキュラム



生徒一人ひとりの多様な進路に応じた学習をサポートする選択科目の充実も本校の特徴です。大学・短大への進学を希望する生徒には、グレード別の英語・国語・数学の講座や小論文指導の講座が設けられています。また上級学校での専門分野にかかわる検定対策講座や資格取得のための講座も多数配置。夏休み・冬休みには、日常学習をさらに深める理系・文系の進学対応講座や総合選抜型入試に向けたプレゼンテーション講座など、特別集中講座が開講されています。

Voice

「まなびコーチング」で学力がすごく伸びたことを実感しています

卒業後は薬学部に進んで将来は薬剤師になるのが目標です。子どもの頃、よく風邪をひいて薬にお世話になったのが、薬剤師を目指そうと思ったきっかけです。2年のとき毎日のように「まなびコーチング」に通ったところ学力が飛躍的に伸びました。分からないところや弱点を克服することができ、苦手だった数学も克服しました。今年も「まなびコーチング」を活用して志望校合格を勝ち取りたいです。

総合科学業進学クラス3年 クルズ レイン ガブリエルさん(小田原市立白鷗中学校出身)



自然と共存する 総合的スポーツ・文化施設

生徒たちの発達を保障する総合的な学習の場

第2校地（久野・荻窪キャンパス）には、生徒たちの総合的な学習の場としてスポーツ・文化の施設・設備が整っています。スポーツ施設としては、バスケットボールコートが2面取れるアリーナ体育館やテニスコート、トレーニングルーム、ボウリングウォール、相撲場、剣道場とともに公式のサッカーコートと陸上の100メートル直線トラックが具備された夜間照明付人工芝グラウンド（第1グラウンド）、そして現在第1期整備が完了した第2グラウンドです。さらに文化施設としては、木工加工室、電動ろくろと焼成窯を備えた陶芸室、農業実習地、共同炊事室などがあり、校地の中に広がるスギとヒノキの森林や校地の境を流れる川も生徒たちの貴重な学習の場となっています。

第二校地の2つのグラウンド

第二校地新総合計画に基づき
2020年に整備された
久野・荻窪キャンパス
総合グラウンド

人工芝グラウンド

第2グラウンド



人工芝グラウンド



第2グラウンド

スポーツ施設



Voice

人工芝、フルコートのグラウンドで、チーム力もアップしています

入学前にサッカー部の練習会に参加したとき、グラウンドの広さとピッチコンディションの良さに驚きました。入学してメリットを感じるのには雨の日も練習できるし、素晴らしいグラウンドなので他校のチームを呼んで練習試合を組めることです。近年はチームも力を付けて成績も上向き、自分自身も体力や足元のスキルが向上したと実感しています。高校生活の最終年は、選手権では県ベスト16、そしてリーグ戦の昇格を目標に頑張ります。

総合学科スポーツ進学クラス3年 佐々木威瑠さん（小田原市立鴨宮中学校出身）



文化施設



Voice

高校で陶芸に触れる機会がもてて世界が広がりました

日常的に陶芸ができるのは貴重な体験だと思い、2年から陶芸部に入部しました。最初は上手くできませんでしたが、顧問の先生のアドバイスを受けながら3か月ほどで初めての作品を仕上げました。これまで箸置きやご飯茶碗などを作りました。粘土をこねて、カタチあるものを作っていく過程はとても魅力的です。陶器を見ると「この色はどうやって出したんだろう」なんて考えるようにもなりました。これからは家族にプレゼントできる作品を作りたいです。

リーダーズ・アカデミッククラス2年 馬場千聡さん（二宮町立二宮中学校出身）



Voice

農作は初めての体験ばかりで楽しく刺激的です

1年のときから興味があった「農作」の授業を2年で選択できました。まだ4回ほどしか受けていませんが、初めて鍬を持って畑を耕したとき、かなり力が必要で驚きました。またナスの苗を植えたときは「これがいつも食べているナスに成長していくんだな」と思い、少し感動しました。どの体験も新鮮で楽しいです。座学では水やりや日照時間などについて野菜がどう成長していくかを学びました。育てた野菜は収穫できれば持ち帰れるので、個人的にはトマトを楽しみにしています。

総合学科進路探求クラス2年 下山田一華さん（平塚市立神田中学校出身）



旭丘高校のさまざまな 特徴ある取り組み

生徒が主人公の学校

みんなで考え討議して
より良い学校をつくる



ホームルーム活動は50年以上前から始まった、本校の伝統的取り組みです。毎週のホームルームで班長会を中心に各クラスの問題点解決の話し合いや学校行事の方針決めなどが討議されます。これは生徒一人ひとりの意見や考えを汲み上げるもので本校の「生徒の主体性」を重んじる校風の表れでもあります。またPTA、教職員、同窓会などで構成される「全学協議会」にも参加しカリキュラムや校則、施設について討議するほか、生徒や保護者が参加しての「授業参観」を通し、より良い授業などについて話し合う機会もあります。さらに「公開まちづくりシンポジウム」への参加など幅広い視野、思考をもつための機会を提供しています。



Voice

2年生から生徒会総務の活動を行っています。特に私学助成運動が印象に残っていて署名活動や国会へ行行って説明したこと、そして他校の生徒との交流などがけがえのない経験になりました。また生徒会総務は体育祭や文化祭をはじめ学校行事に関わることが多く、皆で協力し合って物事を進めていく必要があります。そこから積極性や責任感を養うことができ、周りのことを考えて行動できるようになりました。希望している海外留学にも積極性やコミュニケーション力がきっと活かせると思います。

総合学科国際クラス3年
杉原絵玲奈さん(箱根町立箱根中学校出身)



SDGsと旭丘高校の取り組み

本校独自の問題意識が
SDGsにつながっています



誰一人取り残さない社会を目指して国連で採択された「SDGs—持続可能な開発目標」に対して、本校では独自の活動を展開。「質の高い教育」に関しては私学助成運動にいち早く取り組んできました。「環境」に関しては地域自治会の久野川・山王川一斉清掃活動に参加。「平和」に関しては長崎修学旅行・平和学習を継続しています。このほか「ジェンダー」に関しては女子制服へのスラックス導入などもあげられます。振り返るとまずSDGsありき、ではなく本校が伝統的に学校や社会の問題に目を向けてホームルーム等を通して、地域と共同して解決してきた取り組みが、SDGsとつながっている結果になっています。



Voice

生徒会として伝統的に取り組んできた私学助成運動の署名、集会などに参加し今年も成果を重ねました。また去年に続き、久野川・山王川の清掃活動に参加しました。地元の方たちとも再会し、共に地域の美化に貢献しました。小学生の頃からボーイスカウトに参加し、キャンプをしたり海や川遊びなど自然にふれる機会が多かったせいか、環境を取り巻く状況に強い関心を持っています。ですから大学は環境学が学べるころへ進み、将来は自然に関わる仕事に就きたいと思っています。

ベージュクラス3年
相原日菜子さん(平塚市立大洋中学校出身)



長崎旅行と平和学習

〈平和のうちに生存する権利〉を学ぶ

2年次には、長崎修学旅行での現地学習を節目とする平和学習の年間のカリキュラムが本校独自のユニークな総合学習として展開されます。事前学習は原爆を自然科学・社会科学の両面からとらえた理科と社会科の先生による特別授業、亡くなった被爆者の方の思いを受けとめ平和を願う折り鶴づくりに取り組みます。さらに、長崎現地での平和学習は①被爆地で被爆体験を聞く、②原爆資料館で被爆の実相を読み取る、③被爆者の方々と共に碑めぐりを行い原爆の落ちたあの日を確かにイメージ化する、④爆心地公園で平和宣言を行う、⑤平和学習を総括する集いを持つ、の5段階で構成されています。そして、事後には文化祭で各クラスが平和をテーマとした企画に取り組むとともに、合唱構成詩づくりや50字メッセージ集づくりに取り組みます。現代における核の問題に目を向け、「核兵器のない世界」を目指す国際的な動向に触れるなかで人類史の到達点としての「平和のうちに生存する権利」を学びます。



Voice

事前学習で長崎の原爆の影響、被爆者の証言などを調べました。ノーベル平和賞を受賞した被団協についてもその活動や歴史について学びました。戦時中、長崎に原爆が落ちたことは少し遠い話のように感じていましたが、現地で原爆資料館に行き、被爆直後の変形したコーラ瓶、時計、街の様子や被爆者の写真などを見学し、惨状に衝撃を受け、心が痛みました。また被爆者の講演も印象深く胸に響きました。修学旅行と平和学習を通して、二度と戦争をしてはならないという気持ちを強く持てるようになりました。

総合学科進学クラス3年
清水桃花さん(茅ヶ崎市立北陽中学校出身)



国際連携教育

姉妹校との交流・連携

創立110周年を機に位置づけた「国際連携教育」。これまでの中国の西安外国語大学附属西安外国語学校および安陽市開発区高級中学(日本の高校)、モンゴルのツェツェゲン経営大学附属ウーダム校の三つの姉妹校に加え、中国の私立・鄭州西斯達達市森林学校が昨年の春から新たに姉妹校となりました。コロナ・パンデミックで止まっていた相互訪問によるホームステイや高校生文化・スポーツ交流、授業交流も再開の動きが始まりました。中国で「治水神」として崇められる中国古代夏王朝の碑文を、西安の碑林と酒匂川上流・福沢神社で読み解く「日中高校生共同フィールドワーク」を通して両国の関係を長い歴史的スパンで捉える学びが、旭丘高校ならではの地域と結んだ国際連携教育(Think globally Act locally)の姿を表しています。中国やモンゴルの姉妹校の生徒が旭丘高校に留学して日本の大学への進学を目指す新たな留学生制度創設に向けた共同事業も展開中です。



Voice

昨年の5月と8月に中国の姉妹校の生徒たちが来日し交流を深めました。スカイツリーをはじめとする東京観光のほか、学校で開催した歓迎会ではそれぞれ伝統の踊りや歌を披露しました。メディアの報道などで中国の印象は正直良いとは言えませんが、実際に会い、話すことですっかり打ち解けました。ジェスチャーやスマホの翻訳アプリで色々コミュニケーションがとれ、日本のアニメやヒーローものの話が盛り上がりました。中国にすごく興味をもったので、いつか訪ねてみたいと思います。

普通科クリエイティブクラス3年
石室貴仁さん(座間市立座間中学校出身)



自分の関心分野を伸ばし
将来の進路へつなげます



普通科

一般クラス



Voice



普通科一般クラス3年
佐屋綾音さん
(藤沢市立秋葉台中学校出身)

勉強に自信が付き、
将来の目標も見えてきました

高校1年のときから大学進学を視野に、勉強に向き合いました。コツコツ努力したら、中学のときと比べて見違えるように学力が伸び自信ができました。先生方が優しく、何でも相談でき、授業以外でも勉強も教わるので助かっています。将来、高校の国語の先生になりたいという目標も見つかりました。3年間、学年委員も務め、充実した高校生活を送っています。

この授業が
好き!

「現代文」の授業が好きです。たとえば夏目漱石の「こころ」を題材に登場人物の心情を考え、皆で話し合う授業では、様々な考え方や視点を発見できます。

学び直してから学力を発展させ
豊かな人間性も育みます



普通科

クリエイティブクラス



Voice



普通科クリエイティブクラス3年
安田奈緒さん
(茅ヶ崎市立萩園中学校出身)

デザイン系の仕事につくため
専門学校への進学を考えています

先生との距離が近くて話しやすい雰囲気があり、スムーズに学び直しができました。分からないところは「まなびコーチング」なども利用してカバーしました。もともと絵が好きで、将来はデザイン系の仕事につきたいと思い、専門学校への進学を考えています。進学先も担任の先生が親身に相談にのってくれたおかげで絞り込みができました。

この授業が
好き!

1年の必修科目だった「情報」で初めてパソコンを操作し文書作成や表計算を学びました。そこで興味をもち今は表計算準二級用の授業を受けています。

小中学校のときに、何らかの理由で学習に対する困難や苦手意識を抱えてきた人や、高校生活で学び直しをして進路を拓きたいという意欲を持っている人を迎え入れているクラスです。主に1年次は小・中学校の学び直してから基礎学力を回復し、2年次以降は基礎を応用・発展させていきます。段階的なカリキュラムで無理なく学び、進学を希望、実現する生徒も多くいます。

また、さまざまな生育歴と、個性をもったクラスメイトと日々ふれあいながら、学校行事や地域活動などへの参加を通して、他者と関わり、交わることで豊かな人間性を育みます。

知識と学力を身につけ伸ばす、一般教科、普通科目群を中心にカリキュラムが組まれています。2、3年次に普通科目を中心とした多彩な進学・進路講座を設けています。そのため自分自身の関心や進路目標に合わせて学ぶことができ、得意分野の強化と苦手科目の克服が図れます。

また学校生活においてはクラスや学年の課題、各種行事の取り組みについて話し合う「ホームルーム」活動を中心に、物ごとに主体的に関わる姿勢を身につけ、仲間と共同する素晴らしさを体験します。このほか平和、人権、環境などの問題について学ぶカリキュラムにも特徴があります。

「知」と「ビジョン」で、
未来の扉を開く。

リーダーズ・アカデミークラス



Voice



リーダーズ・アカデミークラス2年
牧野晴太郎さん
(山北町立山北中学校出身)

新しい社会に柔軟に 対応していけるよう成長したい

学びのレベルの高さはもちろんのこと、課外授業などで体験を通した新たな視野を身に付けられるところが魅力です。クラスは少人数なのできめ細かい指導を受けられ、確実に学力アップできています。AIの進化をはじめ、社会は大きく変化していきます。大学ではそういう新しい社会に対応できる知見を習得したい。志望校へ進学できるように一日一日を大切に過ごしていきたいです。

この授業が
好き!

「数学B」の先生は、いつもすごく長く考えなければ解けない問題を出題します。難問ですが、それが解けたときの嬉しさが格別で、楽しく取り組んでいます。

旭丘高校に誕生したばかりのリーダーズ・アカデミー(特別進学クラス)は、あなたの高校生活をただの「勉強」で終わらせません。このクラスでは、「アカデミア(深い学び)」と「ビジョン(未来像)」という2つの柱を軸に、知的好奇心を最大限に刺激し、将来の夢を具体的に描き、実現へと導きます。地域でのフィールドワークや合宿を通して、「本当の学び」の面白さに触れ、現役大学生との交流でリアルな学びを体験。さらに、社会で活躍するプロフェッショナルからの講話や、教科書だけでは得られない生きた知識と経験を積み重ねます。進路ガイダンスや徹底したサポート体制で、一人ひとりの個性と希望に寄り添いながら、あなたの「未来」を、ここで一緒に切り拓きましょう。

あなたの未来を拓く、 多彩なプログラム。

L.A.(リーダーズ・アカデミー)の核は、人間生活・文化を統合的に追求する「全人的教育」です。特別プログラム「未来へのトビラ」では、大学生や社会人の「自分史」と、その人生における「セレンディピティ(幸運な偶然)」に触れます。地域との協働や国際交流といった多様な「本物」の体験を通して、偶然の出会いを好機と捉え、未来の可能性を広げる主体性を育みます。生徒一人ひとりが自らの興味を主体的に探求し、未来を切り拓く確かなビジョンを育みます。



Leaders' Academyでの特別なプログラム
「未来へのトビラ」

「未来」へのステップが見えた瞬間

高校生活で、こんなに深く将来を考えられる!

正直、将来の夢なんて漠然としていました。でも、合宿で大学生や社会人の先輩方のリアルな話を聞いて、衝撃を受けました。計画通りじゃなくてもいいんだ、一つ一つの出会いが未来につながるんだって思えば、不思議と視界が開けたんです。今では「行ってみよう」と思える大学もでき、具体的な目標に向かって頑張っています!



「学び」が「実践」に変わる体験

地域を動かす経験が私を大きく変えてくれた!

「お祭りに参加する」と聞いた時、最初は少しだけ不安でした。でも、重い旗や慣れない衣装で歩いていると、沿道から「頑張れ! (かわいい!)」って声をかけてもらって、だんだん楽しくなってきました。終わった後の達成感は、今まで味わったことのないものでした。教科書で読むだけだった小田原の歴史を、この肌で感じられた気がします。地域の一員になったみたいで、すごく嬉しかったです。



「一人じゃない」安心感

先生も仲間も、いつでも私を支えてくれる存在

Leaders' Academyの先生方は、私たちの興味や疑問に真剣に向き合い、どんな質問にも丁寧に答えてくれます。だから、安心して自分の可能性を広げられるんです。仲間と切磋琢磨しながら、きめ細やかなサポートを受けられるこの環境が、私にとって何より心強いです。



企業や大学などとコラボしたユニークな課外授業を展開

TOPIC

Academic Assessment Program

アカデミックアセスメントプログラム

×共同印刷



日本教育新聞 2026年5月4・11日号より転載

本クラスは共同印刷(株)が高校生向けに開発した「アカデミックアセスメントプログラム」を実施。論文の型・執筆・発表を体系的に学び、話し合いを通じて書き方・伝え方を身に付ける貴重な体験をしました。また、クラス専用の3Dプリンターを用いた作品制作に挑戦したほか、紀伊國屋書店の選書ツアーに参加し、生徒が手がけた推し本POPで特設コーナーを設けるなど、ユニークな課外授業を積極的に取り入れ、生徒の視野と関心の領域を広げています。



記事はこちら▲

実践プログラム(抜粋)

- 3Dプリンター講習
- 共同印刷アカデミックアセスメント
- 紀伊國屋書店との選書ツアー
- 大学での模擬授業(玉川大学)
- 大学出張講座
(大妻女子大学、北里大学、法政大学)
- 心育祭(講演会・芸術鑑賞)
- 食品サンプル作り
- JAXAの特設授業
- 都庁、と議会議事堂見学 など



玉川大学での模擬授業

世界を舞台に活躍することを目指したカリキュラムです

目標を定めた大学進学をサポートするきめ細かく充実した指導を展開

総合学科

国際クラス

総合学科

大学進学・学業進学(ジェネラル)クラス



韓国文化体験 キンパ作り

Voice



総合学科国際クラス3年
レーゲン バオ ハンさん
(秦野市立鶴巻中学校出身)

総合型選抜で
大学に進学し夢をかなえます

国際クラスにはフィリピン、ネパール、スペインなど色々なバックボーンの生徒がいます。ベトナム出身の私もすぐに馴染むことができました。学年を追うごとにお互いの理解が深まりクラスのまとまりが良くなって、今では何でも言い合える仲間です。高校で、保育士という目標を見つけ、先生にも相談して総合型選抜で進学できる大学を絞っています。

この授業が
好き!

苦手だった英語が「英語コミュニケーションII」で好きになり、英語力も上達しました。一人ひとりの生徒に寄り添ってくれる先生のおかげです。

将来、国際社会で活躍したいと考える生徒、日本で生活する外国籍の生徒がともに学ぶクラスです。日本人と外国籍の生徒が共通して受ける授業と選択制の授業があります。日本人の生徒は特に大学進学に必要な外国語の習得、外国籍の生徒は日本語能力検定N2以上の習得を目標としています。また英語やスペイン語を母国語とする生徒はその言語力を活用して大学入試に挑戦するケースもあります。

日常生活においては、国を超えて言語を超えて友情が育まれ、お互いの国の事情や文化などを理解し合う、文字通りの国際交流、国際教育が実現しています。



Voice



総合科学業進学クラス3年
中村大雅さん
(秦野市立本町中学校出身)

将来、IT業界で活躍するために
理工学部進学を目指しています

このクラスは学習環境が良く自分の進路に応じて選択科目を履修できる点が魅力です。そのおかげで苦手だった英語を克服でき、総合選択でも希望通りの科目を学んでいます。将来はシステムエンジニアになり、ゲームクリエイターなどの仕事に就きたいと思っています。ゲームを楽しむ側から発信する側になりたい。そのためのスキルを大学で修得したいと思っています。

この授業が
好き!

「英語コミュニケーション」はとても楽しい雰囲気、先生と対話しながら自然に文法や単語を覚えていくことができます。おかげで英語力が大きく伸びました。

大学への進学を目標にしたクラスです。カリキュラムは、英数国など進学の基礎となる科目を重点に学ぶ共通履修科目をベースに、それぞれの進学学習に必要な科目を受講できる選択講座群を配置。さらに、定期的な模試による学力の到達度診断と結んだ学習計画づくりの指導、放課後と土曜日および夏休み・冬休み・春休みに開室されている学習室での「まなびコーチング」と連携した進学指導体制など、学びの環境が充実しています。またホームルーム担任と進路指導グループが連携して生徒に寄り添い進学のサポートをするキャリアガイダンス体制も特徴です。

体育・スポーツ・健康分野に
特徴的な科目を設けています



総合学科

大学進学・スポーツ進学クラス



Voice



総合学科スポーツ進学クラス3年
野地陽良さん
(箱根町立箱根中学校出身)

個人も団体も、これまで以上の
成績を残したいです

相撲部では寮生活を送っていて、恵まれた環境で日々練習に励んでいます。練習は厳しいですが、できなかったことができるようになったときに嬉しいです。これまで個人では全国でベスト8、団体ではインターハイでベスト8が最高なので、今年はそれを上まわる成績を残したいです。部長として周りを優先して考え、部を引っ張っていきます。

この授業が
好き!

「基礎体力」は、スポーツの専門知識をはじめマッサージやテーピングなどこのクラスだからこそ学べる内容で、スキルアップにも役立っています。

総合学科のカリキュラムの特徴を活かし、選択科目を多く設けています。そのため大学進学のための基礎となる普通科目と体育・スポーツ・健康分野の科目群をバランス良く学ぶことができます。体育・スポーツ・健康分野の科目は「科学的なトレーニング実践」「基礎理論(身体工学)」「専門的実技(実践)」「スポーツと進路に係わる学習」などの専門性の高い授業を行っています。また午後の実技の授業と部活動を一体化し、スポーツの技量を追究していく体制も整えています。スポーツ関連の学びは充実していますが、「アスリート」を目指して進学する生徒ばかりではなく、医療、健康系をはじめ教育や福祉、経営、観光、情報など進路はさまざまです。一人ひとりの希望の進路実現を目指し、ほかのクラス同様にきめ細かくサポートしています。

身体を科学する最新機器を「基礎体力」の授業に

「peek a body」は、姿勢分析システムで、peek=見透かすという言葉通り、前後、左右の4方向の写真を撮るだけで、短時間で高精度に身体を透かし見るができます。これによってミリ単位で姿勢の歪みや傾き、筋肉の硬さ、身体へのリスクなどを把握できます。改善点があった場合は修正していくことで、体調不良のリスクを減らすことはもちろん、スポーツにおけるトレーニング効果やパフォーマンスの向上につなげることもできます。公共のスポーツ機関や大学で採用されているシステムを本校ではいち早く取り入れて活用しています。



3つの中心科目

スポーツ進学クラスならではの科目を取り入れています

基礎体力

各種機器を使用した科学的なトレーニングによって自分の身体の仕組みを知ること、スポーツが人間の身体の健康に果たす役割を自覚するとともに、それぞれが取り組んでいるスポーツの種目に合わせた身体づくりにも役立っています。

武道

礼節という目的も持つ日本独自の武道を授業に取り入れています。目的の一つは日本の伝統文化への理解と関心を深めることです。また技の習得だけでなくスポーツマンとして、または人間として自己形成の土台をつくる目的もあります。

スポーツ実習

学校外の体育施設を利用したり、大学を訪問して教授や学生からの指導を受けたり、専門分野を深めていく実習を行います。授業終了後はそのまま部活動に移行することもでき、相撲、陸上、野球、男女バスケットボール、サッカー、剣道などその範囲が拡充しています。



「自分だけの時間割」で学び
希望進路実現を目指します

不登校生徒の成長を見守り
サポートします

総合学科

進路探求クラス

普通科・
総合学科

ベーシッククラス



各分野の講師を招いての進路Fes

Voice



総合学科進路探求クラス3年
橋本華歩さん
(小田原市立白鷗中学校出身)

簿記に興味を持ったことから、
将来進みたい道も見えてきました

1年のときに必修科目に「簿記」があり、興味を持ちました。簿記3級の資格を取得し、今は2級を目指して勉強しています。中学時代と異なり高校では勉強に向き合い「やればできる」ことが自信になり、成績も向上しました。将来は金融関係に進みたいと考えていて、専門学校へ進学し、経理関連のより高いスキルと知識を身に付けたいと思っています。

この授業が
好き!

「ビジネス情報処理」や「情報の活用」ではワードやエクセルなどパソコンの基礎操作と応用を学べます。将来、仕事でも役立つスキルだと思います。

1年次に基礎的な知識と技能を習得し、2、3年次に多彩な総合選択科目、自由選択科目から、自分の関心や希望進路に応じて科目を選択できます。情報、ビジネス、国際、福祉、アート、スポーツなど分野別の学習が可能で「自分に合った学び」ができる点が特徴です。キャリアガイダンスでは1年次に「交わりと自治」、2年次に「平和と人権」、3年次に「進路と生き方」を実施。特に3年次は大学、短大、専門学校、就職についてそれぞれの分野の講師を招いて話を聞くガイダンスも行っています。また担任との三者面談で一人ひとりの進路についてきめ細かい指導、サポートを徹底しています。



「からだ」の授業での沢登り体験

Voice



ベーシッククラス3年
相澤清花さん
(南足柄市立岡本中学校出身)

大学の文学部に進学して
図書館司書を目指します

学び直しは不安もありましたが、先生方が親身に話を聞いてサポートしてくれたおかげでスムーズに高校生活に慣れ、学習面でも手応えを感じられるようになりました。本が好きで、将来、図書館司書になるという目標が見つかりました。大学の文学部を目指して、試験勉強を頑張ります。試験対策には国語科の先生にサポートしてもらっていて心強いです。

この授業が
好き!

3年になって選択した「古典講読」は古文を基礎から学び、古典文学に親しむ授業で毎回とても楽しみです。先生のユーモアあふれる指導にも引き込まれます。

中学で不登校の経験をもつ生徒の学び直しと、コミュニケーション力を身につける授業を行っています。全日制課程での不登校生徒の受入れは県下唯一です。「ことばと交わり」「からだ」「基礎の数学」といった独自の科目を設けているほか、自主性を重んじるホームルーム活動で成長を後押しします。30人以下の少人数編成のため生活、学習両面で一人ひとりに目の行き届いた指導を実現。2、3年次に本校のほかのクラスへの移行も可能です。学校行事や課外活動はほかのクラスと同様の取り組みになり、キャリア教育などを通して高校で新たな目標を見つける機会を多く設けています。

進路を拓くため先輩たちが選んだ「学び方」

総合学科
スポーツ進学クラス
3年 中田 葵さん
(座間市立相模中学校出身)



中学から続けている陸上競技の200mと400mの短距離で記録を伸ばすことができました。全天候型トラックをはじめ時間割にスポーツ実習日があったり、恵まれた練習環境があります。最終年は部長として皆のことを考えながら部をまとめたと思っています。

旭丘のここがすごい!

スポーツ進学クラスは、水曜と金曜は「スポーツ実習」で、長時間、練習に取り組むことができます。

ある1日のスケジュール

朝練	H R	1時限目 基礎体力	2時限目 基礎体力	3時限目 公共	4時限目 地理	昼休み	5時限目 韓国語	6時限目 韓国語	H R	放課後 部活動
----	--------	--------------	--------------	------------	------------	-----	-------------	-------------	--------	------------

栄養学やテーピングなど、アスリートにとって必要な知識、技術を習得できます。専門分野は外部講師を招いて学びます。

韓国に関心があり選択しました。言語だけでなく韓国文化などについても学べるので視野が広がります。

こだわりポイント!

3年間身体の仕組みを基礎から学びました。たとえば筋肉はどのようにつくのか、といった科学的な理論を知ること、競技力の向上にもつながったと思います。また栄養学を学び、普段の体調管理も自然と意識できるようになりました。

普通科
一般クラス
2年 飯田 裕也さん
(平塚市立浜岳中学校出身)



中学のときと違い、高校では勉強に向き合えるようになりました。先生の指導が丁寧であり、おかげ成績も伸び、さらにやる気が出てきました。クラスの雰囲気も最高です。看護師になる、という目標もできたのでこれからの高校生活をさらに充実させたいです。

旭丘のここがすごい!

先生と生徒の距離が近く、不安なことや進路についてなど、何でもいつもでも相談できる雰囲気があります。

ある1日のスケジュール

H R	1時限目 物理	2時限目 家庭科	3時限目 数学II	4時限目 数学II	昼休み	5時限目 現代	6時限目 英語	H R
--------	------------	-------------	--------------	--------------	-----	------------	------------	--------

計算が好きで物理を選択しています。自由落下の運動や等加速度直線運動などとても面白いです。

英語も好きで基礎から学んでいます。また英検3級は取得したので、在学中に英検準2級にも挑戦します。

こだわりポイント!

旭丘のいいところは、社会で生きていくための能力を育ててくれるところ。授業についても失敗をおそれずに、自分の考えを出し、行動する機会が多いので、主体性の向上につながっています。自分も高校で積極的になったと実感しています。

リーダーズ・アカデミッククラス
2年 小林 瑠羽さん
(小田原市立橋中学校出身)



高校では勉強に集中したいと思いリーダーズ・アカデミッククラスを選びました。少人数で苦手分野も丁寧に指導を受けられ、授業中の集中力も高く、自分には合っているクラスだと思います。今は心理学に関心があり、その方面でどのような進路があるか検討中です。

旭丘のここがすごい!

少人数なので何事にも一人ひとりが意見を出し合って進めていく、コミュニケーションの良さが魅力です。

ある1日のスケジュール

H R	1時限目 数学B	2時限目 数学B	3時限目 論理国語	4時限目 論理国語	昼休み	5時限目 数学II	6時限目 数学II	H R
--------	-------------	-------------	--------------	--------------	-----	--------------	--------------	--------

例題の出題後、先生がすぐに教えるのではなく生徒に考える時間を与えてくれるのがポイントです。

小論文を要約するといった共通テストに向けた授業内容で週に1回、語彙のテストもあります。

こだわりポイント!

ほかのクラスでは体験できない合宿が年に5回あります。また大雄山のフィールドワークや3Dプリンターでの作品作り、企業での実習など様々な課外授業があり、皆で楽しく参加しリフレッシュもできるし、自分の視野を広げるうえでも役立っています。

制服紹介

夏服は指定の
シャツ・ブラウスの場合
ネクタイ・リボン
なしでもOK!

女子はスカートと
スラックスがあります

冬服

夏服

気になる!質問 これから送る学校生活で気になるQ&Aを紹介!

Q 学校の雰囲気、特に生徒の皆さんの様子について教えてください。

A みんな自分の選んだコースで、のびのびと学び、行事は楽しいです。特に体育祭、文化祭は全校が一つになって盛り上がります。

Q 遅刻した場合、第二校地へはどのようにして行ったら良いですか?

A 第一校地と第二校地の間を学校のバスが循環しています。まず第一校地に登校し、学校のバスに乗って第二校地に行きます。

Q 勉強に自信が無いのですが...

A それぞれのコースの状況と一人ひとりの学習の到達度に合わせて学び直しや進学基礎づくりをしてくれるので、安心です。進学についても、様々な入試制度を活用して一人ひとりに適したサポートをしてくれます。

Q 万が一、何か問題が起きたらどう対応するのですか?

A ホームルームや学年、学校全体を一人ひとりの生徒が大事にされる場にするように生徒たち自身の力で取り組んでいます。もし問題が起きても先生の指導のもと、当事者だけでなく、みんなの問題として話し合い、取り組んで解決していきます。

先生との距離感が良く、何でも相談できるのが旭丘らしさです

旭丘高校の良さはいくつもありますが、一つには先生と生徒の距離感がちょうどいいことだと思います。近すぎず遠すぎず、必要なときに必要なことを相談したり、話したりできる。生徒が悩んだり迷ってれば、寄り添ってくれる先生が多いです。またクラス別に分かれていることで、自分の学びたいように学べる環境が整っていると思います。自分は、高校に入るまで将来の目標が見えていませんでしたが、旭丘高校の先生とふれあうなかで教師になりたいと思うようになりました。生徒をサポートして目標を後押しする、そんな教師を目指したいです。

ベーシッククラス3年 毛利圭孝さん(茅ヶ崎市立梅田中学校出身)





進路を切り拓いた卒業生からのメッセージ



旭丘高校では3年間で自分の夢や目標を見つけ、育んだ生徒たちが、その実現に向けて次のステージで頑張っています。イキイキと自分の道を拓いている卒業生たちからのメッセージです。



佐藤 一葉さん
玉川大学文学部国語教育学科
国語教員養成コース3年生在籍
2023年度
総合学科大学進学・学業進学クラス卒業
(南足柄市立岡本中学校出身)

現在、月に数回、旭丘高校の「まなびコーチング」で後輩の学習指導を行っています。私には高校時代に勉強でつまづいた経験があるため、生徒と同じ目線で解決策を考える指導を心がけています。先日は大学でお世話になっている中田教授に、LAアカデミーの特設授業を開催していただき私も一緒に参加しました。卒業後、母校に貢献できてとても嬉しいし、私自身の学び、成長にもつながっています。



堀 アレクサジェンさん
青山学院大学文学部
英米文学科3年生在籍
2023年度
総合学科国際クラス卒業
(厚木市立藤塚中学校出身)

高校時代、国際クラスで日本語の修得に力を入れました。「学習室」や「まなびコーチング」も活用し、先生方のサポートもあり在学中に日本語能力検定1級を取得しました。国際的な舞台で活躍したいと思い、大学では英語に力を入れ、ネイティブの先生の指導もありTOEICのスコアも毎年伸ばしています。また外国籍も含め個性的な友人が多く、刺激をもらい視野も広がっているなかで、将来はエンタメ業界の外資系に進みたいと思っています。



西村 葵さん
国際医療福祉大学
赤坂心理・医療福祉
マネジメント学部
医療マネジメント学科1年生
2026年度
総合学科ベーシッククラス卒業
(茅ヶ崎市立北陽中学校出身)

高校時代、生徒会長として文化祭の野外ステージの上から見た、全校生徒が心一つにして踊る光景。同じ時間と空気を全員で共有できたあの瞬間は強く心に残っています。そのときに実感したのは、自治とは決められたことをこなすことではなく、“自分も学校をつくっている一人だ”ということです。高校で学んだのは、皆の願いや要求を少数派の意見も大切にしながら具体化することの難しさと、いろんな人と協力しながら行動することの大切さでした。



西山 智香さん
東海大学
体育学部競技スポーツ学科1年生在籍
2026年度
総合学科スポーツ進学クラス卒業
(小田原市立鶴宮中学校出身)

将来、教師になり部活での指導もしたいので、競技スポーツ学科へ進学しました。教員免許、トレーナーの資格も取得できるので、私にとって理想的な学びの環境があります。また「スポーツサポート研究会メディカル部門」というサークルに入り、解剖学を学んだり学内の部活動で現場実習するなど貴重な体験もしています。学生生活は始まったばかりですが、とても広い視点で学ぶことができ充実しています。目標に向かって一步一步頑張ります。

Message



柏田 楓香さん
帝京平成大学人文社会学部
教育学科 保育・幼稚園コース
4年在籍
2022年度
総合学科学業進学クラス卒業
(大井町立湘光中学校出身)

旭丘高校の3年生のとき「課題研究」という職場体験の授業で保育園を選び、それが保育者の道を選ぶきっかけになりました。進路先の選定や受験対策では先生にサポートしてもらい、帝京平成大へ進学しました。大学では幼児の心理や行動原理などについて深く学ぶことができている。卒業後は保育教諭の資格を活かせる「認定こども園」への就職を考えていて、子どもの気持ちに寄り添える保育者を目指したいと思っています。



野地 嵩良さん
箱根町職員
(中央大学文学部卒業)
2019年度
総合学科スポーツ進学クラス卒業
(箱根町立箱根中学校出身)

高校・大学と相撲の選手として全国大会に出場することができました。自分をずっと応援し支えてくれた箱根町に恩返しをしたいと思い、公務員試験を受けて箱根町役場の職員になりました。町民課に配属されて今年で3年目です。住民の皆さんの相談に乗ったり生活にかかわる支援をする仕事は自分の望んでいたもので、皆さんが笑顔になって帰る姿を見たときや感謝の言葉をかけられるときなどに、この仕事のやりがいを感じます。



杉本 弘樹さん
日本体育大学スポーツ文化学部
武道教育学科4年在籍
2022年度
総合学科スポーツ進学クラス卒業
(一宮市立西城東部中学校出身)

去年は学生横綱をはじめ個人で3冠を達成できました。高校から始めた相撲で、監督はじめ多くの人に支えられ文武両道を貫けました。これまで相撲を通して礼節を学びましたし、メンタルを鍛えることができました。学生生活最終年は、インカレでの団体、個人ともに完全制覇、そして全日本選手権での優勝が目標です。また卒業後は、大相撲も視野に入れながら、中学時代からの夢である「体育教師」という選択肢もあり、じっくり考えます。



大澤 美咲さん
総務省行政評価局職員
(大原簿記医療秘書
校務員専門学校卒)
2021年度
ベーシッククラス卒業
(茅ヶ崎市立萩園中学校出身)

地方公務員として地域の人たちを支える父の背中が、私の将来の目標になり、専門学校で一先懸命勉強して国家公務員の試験に合格することが出来ました。いま局内で庶務や共済の仕事を担当して3年目になります。他の職員に感謝されると嬉しく、やりがいを感じます。また、高校時代に培ったいつも自分を成長させていきたいという気持ちがいまもあり、2年目までに上手く出来なかったことを自分なりに改善し乗り越えています。

幕内力士・阿武剋をはじめ 多くの卒業生が大相撲界で活躍



現在、幕内力士の阿武剋関（チョイジルスレン、阿武松部屋）、十両の旭海雄（ダライバトル、大島部屋）をはじめとして7名の本校卒業生が力士として活躍しています。第63代横綱の四股名を受け継いだ旭富士（オチルサイハン、伊勢ヶ濱部屋）は、デビュー以来21連勝して序ノ口優勝ー序二段優勝ー三段目優勝を重ね将来が期待されています。高原（高原契斗、二子山部屋）も高校卒業・入門後1年余りで幕下力士となりました。そして、序二段では、蒼富士（原尾文隆、伊勢ヶ濱部屋）、旭漣真（石田漣真、大島部屋）、鶴ノ富士（青木康文、伊勢ヶ濱部屋）が活躍しています。





SCHOOL EVENTS

年間行事

仲間とともに学校生活！

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
- 入学式 (新入生オリエンテーション) - 身体測定 - 内科検診 - 歯科検診 - 進学模試 - 進学模試 (適性検査)	- クローバー祭 (体育祭) (進学者オリエンテーション) - PTA総会	- 中間試験 (就職オリエンテーション等) - ホームルーム 懇談会 - 進路講演会 - 進学模試	- 期末試験 - 全学協議会 - 地域教育懇談会 - 視聴覚教室 - クラブ合宿 - 進路FES	- 全学教育研究会 (第1部) - 平和集会 - クラブ合宿 - 夏季進学講座	- 就職活動 - 修学旅行(2年) - 社会見学(1・3年) - 避難訓練 - 進学模試 - 進学模試 (適性検査)	- 中間試験 - PTS懇談会 (三者教育懇談会)	- クローバー祭 (文化祭) - 全学教育研究会 (第2部) - 進学模試	- 卒業試験 - 期末試験 - 全学協議会 - 生徒総会 - 進路FES	- かるた会 - 全学教育研究会 (第3部) - 進学模試 - 進学模試 (適性検査)	- 卒業を祝う会 - PTA総会	- 卒業式 - 学年末試験 - 生徒総会 - 進路FES

Voice

文化祭



生徒会総務の発案で文化祭の開会式に「全校ダンス」を実施しました。戦後80年の節目に「平和」をコンセプトに選曲し、振り付けは自分たちで考え、文化祭前には全校あげて放課後などを利用して練習しました。当日900人の生徒が一体となって踊る姿は圧巻で、とても感動しました。

ベシッククラス3年
横山菜美さん(仙台市立五橋中学校出身)



去年の文化祭でクラスで「スタンドグラス」作りに挑戦しました。教室の窓を皆で分担して、装飾しました。連日皆でコツコツ取り組んで、窓全体に彩られたスタンドグラスが完成したときは感動でした。見に来てくれて人たちに「すごく奇麗だね」と言ってもらえて嬉しかったです。

普通科一般クラス3年
真間礼苑さん(開成町立文命中学校出身)

Voice

体育祭



去年、入学して初めての行事が体育祭でした。昼休みや放課後に、ムカデ競争やクラス対抗リレーなどの練習をして皆が打ち解けて、クラスの一体感が高まってきました。体育祭での成績も良かったのですが、それ以上に皆で協力、団結できたことがとても印象に残っています。

普通科一般クラス2年
笹山陸徳さん(茅ヶ崎市立浜須賀中学校出身)



今年の体育祭で騎馬戦、ムカデ競争、タイフーンに出場しました。団体競技は仲間と一緒に頑張るのが楽しいです。特に騎馬戦は最後に一騎打ちになり、私は騎馬を務めていて思い切り押して頑張りました。負けてしまったけれど周りから「名勝負!」と言われ嬉しかったです。

総合学科進路探究クラス2年
財津風沙さん(平塚市立旭陵中学校出身)



CLUB ACTIVITIES

クラブ活動

仲間と鍛える心技体目標へのチャレンジ！



地域にも貢献するクラブ活動

旭丘高校のクラブは、地域の行事やボランティアにも貢献しています。地域で開催される多くのお祭りや催し物では、相撲部がちびっこ相撲の指導をし、吹奏楽部が出演。幼稚園や保育園での相撲指導、クリスマスなどのコンサートにも招かれます。地域ぐるみで取り組まれる山王川・久野川一斉清掃活動にも、生徒会の代表と有志の生徒とともに野球部やサッカー部が部をあげて参加し協力してきました。



運動部

- 相撲部
- 陸上部
- サッカー部
- バスケットボール部
- 野球部
- ボウリング部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- バドミントン部
- バレーボール部
- AFC(釣り)同好会

文化部

- 吹奏楽部
- 演劇部
- 書道部
- イラスト部
- 合唱部
- 家庭・ティーコーディネート部
- 軽音楽部
- 交通研究部
- 生物部
- 陶芸部
- 農芸部
- 美術部
- 文芸部
- 簿記部

運動部

Voice

チームの力で県ベスト8を勝ち取りました

高校ではケガもあって、サポート役に回ることもあり、3年になってからは指導も任されるようになりました。バスケットは5人の選手が試合に出場しますが、そうでないメンバーも含めチーム全員の力でやるスポーツで、そこに魅力を感じます。今年は皆で意見を言い合い、より良いチームづくりを目指して練習し、県ベスト8まで行って目標も達成できました。本気で取り組んだ結果なので素直に嬉しいです、100%やりきったと思います。

ベシッククラス3年
福永丈翔さん(厚木市立林中学校出身)

皆で力を合わせて勝つ、それがバスケの醍醐味です

中学から続けていたバスケットボールに高校でも夢中になって取り組んできました。バスケットはチームスポーツで仲間と協力して点を取っていくことに面白さがあります。そして勝つことができれば最高です。私が3年で部長になってからも、チームワークを良くすることに気を配りました。今年インターハイ予選でベスト8を目標にしましたが、一步届きませんでした。でも、スポーツ進学クラスでバスケットに打ち込むことができてすごく充実しています。

総合学科スポーツ進学クラス3年
本吉由梨江さん(小田原市立酒匂中学校出身)

Voice

亀を飼育し、仲間と色々な研究をしています

生物部では様々な種類の亀を50匹くらい飼育しています。週に3回の活動では、亀の体長、甲羅の長さが体重と比例しているかなどを調べています。野生の場合は比例しますが飼育されるとそうではないらしく、それを検証しています。亀の卵を孵化させたりもします。生物って面白いです。こうした活動を仲間と一緒に取り組むことが何より楽しいです。卒業後は、大学の生物科が生命科学科で学び、将来は化学の教師になるのが目標です。

普通科一般クラス3年
安松明輝さん(茅ヶ崎市立菰田中学校出身)

部長として部をまとめ、大会で良い成績を残したい

中学から吹奏楽を続けていて、クラリネットを担当しています。クラリネットはほかの楽器と比べて温かい音が出る、そこがとても好きです。吹奏楽は、皆で気持ちを一つにして音を合わせて、良い演奏ができたとき、充実感を覚えます。去年は西湘吹奏楽コンクールで銅賞でしたが、今年は金賞を目指して頑張ります。2年になって部長を任せましたが、部員の意見を聞いてチームワークを高め、それを演奏に反映することができればと思っています。

総合学科科学進学クラス2年
須山創一さん(伊勢原市立成瀬中学校出身)

文化部

JONAI CAMPAS

城内キャンパス

小田原駅から徒歩5分 史跡と共生「小田原のまちが教室」の校地



《キャンパスの特色》

- 小田原駅から徒歩5分
- 史跡の緑に囲まれた校舎と校庭
- 小田原城内にある冷暖房完備の近代的校舎
- 高校への進学ガイダンスが充実した入試センター・相談室を常時開設
- バリアフリー施設完成
- 地域の防災センターとなる耐震性に優れた建物
- 新名学園私学教育研究所、400人収容の多目的ホールなど、地域の教育・文化センターの機能アップ
- 安心・安全の施設
- 主に普通科の「学び」の根拠地
- ICT機器を備えた学習室を設置

第1校地の主な施設・設備

第1校舎 2001年9月完成(エレベーター付4階建て)

- 〈1階〉 ホール・ホワイエ(総合学習・身体表現・地域交流・食事・憩いの場)
- 〈2~4階〉 普通教室・ゼミナール室、新名(百周年)記念会館(会議室、同窓会室、地域防災庫)

第2校舎 2001年8月耐震改修完了(4階切り取り耐震補強)

- 〈地階〉 生徒会室・PTA・父母懇談会・六者懇談会室
- 〈1階〉 事務室・来賓応接室・入試センター・法人事務室・カウンセリング室・応接室・新名学園私学教育研究所
- 〈2階〉 職員室・保護者面談室・放送室・印刷室
- 〈3階〉 普通教室・学習室
- 〈屋上〉

第3校舎 2001年3月耐震強化・改修完了

- 〈1階〉 図書室・調理室
- 〈2階〉 コンピュータ室(I)(II)・芸術教室(書道・美術)
- 〈3階〉 理科実験室(I)(II)
- 〈4階〉 音楽室・被服室・ホール

第4校舎 1999年8月完成

- 〈1~3階〉 普通教室、保健室
- ※全棟耐震構造化・空調完備
- ※バリアフリー施設 2008年4月完成

体育館 改修2006年度完了

2階建て、器具庫、シャワー室付



正門



コンピュータールーム



ホール



図書室

TOPIC

第1・第2校地に学習室設備

生徒たちが朝と放課後、土日に大学進学に向けた自主学習をするための学習室が整備されています。情報機器(タブレットやPC等)を具備し、講義、個別学習、教え合い学習等に対応するスペースを配置しています。



KUNO OGIKUBO CAMPAS

久野・荻窪キャンパス

緑豊かな自然と共生地域と触れ合う教育システム



《キャンパスの特色》

- キャンパス総面積9万3946㎡
- 緑豊かな立地条件を生かした教育機能整備
- 人工芝総合グラウンドなど地域との関係を意識した学校づくり
- 新しい教育システムに対応したカリキュラムづくり
- 主に総合学科の「学び」の根拠地

スクールバスで登下校



第1校地（小田原駅）から第2校地間は
スクールバスで移動します。

第2校地の主な施設・設備

中央センター

鉄筋コンクリート造及び鉄骨造（エレベーター付）、
地上4階・地下1階、床面積8470.20㎡

1号棟 2005年4月竣工

〈教室〉 大セミナー室・中セミナー室・小セミナー室（準備室）

〈特別教室〉 調理室・試食室・情報室・資料教材室・図書室・
視聴覚室・実習室

〈管理施設〉 校長室・職員室・面接室・応接室・事務室・用務室・倉庫

2号棟 2005年4月竣工

〈教室〉 セミナー室（準備室）、学習室（キャリアカウンセリング室）

〈特別教室〉 共同厨房・収蔵庫・生徒食堂・調理実習室・食農教育準備室・
総合技術科（情報室・製図・デザイン室）・自然科学系実習室・
教材室・カウンセリング室

〈管理施設〉 会議室・倉庫

体育館

鉄筋コンクリート造及び鉄骨造、地上3階、床面積1958.76㎡

アリーナ 2007年11月竣工

バスケットコート2面、バレーコート2面、バドミントンコート6面、
卓球室、多目的室（ダンス等）、視聴覚室、体育科準備室
※アリーナには床暖房設備整備

総合学習室

1号棟 2004年8月改修整備 トレーニングルームⅡ

2号棟 2002年3月改修整備 トレーニングルームⅠ

3～4号棟 2002年3月改修整備 武道場（相撲・剣道）

5号棟 2003年4月竣工 陶芸実習施設（電動ろくろ）、
窯室・教材準備棟/2003年
8月竣工

農地実習地 ● 食農教育・総合学習実習施設（農具庫と畑） ● 無農薬野菜栽培実習施設

【多種多様な教育設備】



トレーニングルーム



アリーナ



ダンス練習室



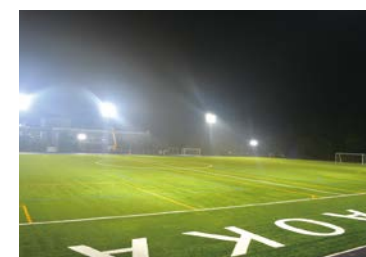
剣道場



武道場



相撲場



夜間照明付き総合グラウンド



ボルダリングウォール



校地を流れる川



調理室



陶芸室



セミナールーム

最近の進路状況

大学

青山学院大学 / 慶應義塾大学 / 中央大学 / 法政大学
明治大学 / 東京藝術大学 / 立教大学 / 明治学院大学
順天堂大学 / 日本体育大学 / 専修大学

帝京大学 / 湘南医療大学 / 神奈川歯科大学 / 桐蔭横浜大学 /
横浜商科大学 / 玉川大学 / 東海大学 / 山梨学院大学 / 日本大学 /
大東文化大学 / 立正大学 / 横浜薬科大学 (特待生試験) / 国際医療福祉大学

亜細亜大学 / 関東学院大学 / 文教大学 / 洗足学園音楽大学 / 日本文化大学
相模女子大学 / 城西国際大学 / 東京成徳大学 / 神奈川工科大学 / 桜美林大学
高千穂大学 / 田園調布大学 / 鶴見大学 / 駿河台大学 / 東京国際大学
常葉大学 / 尚美学園大学 / 和光大学 / 東京工芸大学 / 湘北短期大学

専修学校

日本電子専門学校
日本工学院専門学校
東京環境工科専門学校
東京ホテル・トラベル学院専門学校
町田製菓専門学校
大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校
大原法律公務員専門学校横浜校
専門学校ビジョナリーアーツ東京校

専門学校 東京ビジネス・アカデミー
神奈川県立神奈川農業アカデミー
新宿調理師専門学校
情報科学専門学校
崎村調理師専門学校
国際フード製菓専門学校
厚木総合専門学校
厚木看護専門学校

茅ヶ崎看護専門学校
横浜保育福祉専門学校
横浜動物専門学校
横浜リハビリテーション専門学校
横浜リゾート&スポーツ専門学校
横浜ビューティーアート専門学校
横浜デジタルアーツ専門学校
横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校

横浜スイーツ&カフェ専門学校
横浜fカレッジ専門学校
トヨタ自動車大学校
かなテクカレッジ東部校
かなテクカレッジ西部校
アルファ医療福祉専門学校
YMCA健康福祉専門学校

主な就職先

日本郵政株式会社 (窓口コース)
藤田観光株式会社 箱根小涌園
東京濾器株式会社
株式会社 ユーミー 総合サービス
株式会社横濱屋
株式会社リブ・マックス
名鉄運輸株式会社厚木支店
関東シモハナ物流株式会社厚木営業所
株式会社やまか
紀伊産業株式会社 鴨宮工場

株式会社神奈中スポーツデザイン
神奈川柑橋果工株式会社
神奈川中央交通西 株式会社
スタンレー電気株式会社
日本貨物鉄道株式会社関東支社
横浜ゴム株式会社平塚製造所
市光工業株式会社
富士電設工業株式会社
日産工機株式会社
光伸光学工業株式会社

株式会社不二家
ミモザ株式会社
ホテル おかだ
吉池旅館
株式会社ロピア
インターナショナルトレツリス株式会社
株式会社小田急リゾート
株式会社マキバ
足柄乳業株式会社
宝製菓株式会社

東華軒
日本精工株式会社 藤沢工場
横浜エアフィルター 株式会社
医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院
山崎製パン株式会社
Naïto事務所社会保険労務士法人
株式会社 ホテル南風荘
共同印刷株式会社
株式会社 西武・プリンスホテルワールドワイド
一般財団法人 航空保安事業センター

旭丘高校は「無償教育」の考え方が基本です

私立高校生への手厚い「学費支援制度」で学費の不安や悩みは解決！

後期中等教育 (高等学校段階) での学費無償化導入は、国際人権規約第13条にも定められています。旭丘高校は、子どもを「社会の宝」とし、国民みんなでお金 (税金) と力を出し合って未来の主権者を育てていく「無償教育」の考え方を学校運営の理念としています。「無償教育」の考え方のもと、学園・保護者・同窓生・地域で協力して国や県の就学支援制度・学費補助制度を充実させるための取り組みをしてきました。



2026年度より私立高校の授業料が所得制限なく無償になりました

2026年度より国の「就学支援金」制度と県の「学費補助制度」により私立高校に通う生徒の授業料が無償となりました。本校の授業料 (年額468,000円) についても国からの就学支援金が457,200円、県からの学費補助金が10,800円補助され負担が無くなります。

入学金に対しても年収に応じて県の学費補助制度があります

入学金に対しても「神奈川県学費補助制度」として年収270万円～750万円未満の世帯に対しては100,000円の補助がなされ、さらに生活保護世帯や住民税非課税世帯に対しては212,000円の補助がなされます。

※ただし授業料と入学金に対する県からの学費補助金については、生徒・保護者ともに県内に在住かつ県内に設置されている私立高等学校等に通う生徒のみが対象となります。

授業料以外の教育費負担を軽減する「高校生等就学給付金」制度もあります

年収490万円未満の世帯に対しては授業料以外の教育費負担を軽減する支援金が所得に応じて38,000円～152,000円の範囲で給付される「高校生等就学給付金」制度があります。

※外国籍の生徒については、これらの制度が適用されるかどうかということや、どの程度の適用がなされるかがケースによって異なりますので、詳しくは本校の体験入学などの機会にお問い合わせください。

【その他にこんな制度があります】

- 1 「神奈川県高等学校奨学金」制度 (貸与制) 月4万円
- 2 母子父子寡婦福祉資金 (貸与制)
- 3 社会福祉協議会・生活福祉資金 (貸与制)
- 4 国の教育ローン
- 5 その他の奨学金制度 — あしなが育英奨学金など

学費についての相談に応じます

旭丘高校では、入学金や施設拡充費等、入学時納入金の準備が困難な方に、様々な学費支援制度を紹介し、このような制度の活用によって納入の見通しが立った場合には、入学時納入金の延納措置についても相談に応じています。
※詳しくは、体験入学セミナーや学校説明会の機会にご相談いただくか、本校の入試相談室へお問い合わせください。

- 1902 (明治35) 年

●

新名百刀によって裁縫・造化・織物伝習所開設
- 1904 (明治37) 年

●

現小田原市本町に移転、新名裁縫学舎と改称
- 1906 (明治39) 年

●

私立学校令により県知事より設置許可を受け新名裁縫女学校と改称
- 1921 (大正10) 年

●

新名女学校と改称
- 1923 (大正12) 年

●

関東大震災により学舎大破、同年修復完了
- 1931 (昭和6) 年

●

現本町 (現小田原市民会館) を交付され、校有地となる
- 1935 (昭和10) 年

●

実業学校令により文部大臣の認可を受け新名高等家政女学校と改称
- 1937 (昭和12) 年

●

創立30周年記念行事举行
- 1942 (昭和17) 年

●

初代校長 (創立者) 新名百刀死去
- 1943 (昭和18) 年

●

財団法人新名高等家政学校を設置
- 1944 (昭和19) 年

●

新名女子商業高等学校と改称
- 1946 (昭和21) 年

●

新名高等家政女学校に復元
- 1947 (昭和22) 年

●

教育基本法制定
- 1948 (昭和23) 年

●

新制高等学校として新名女子高等学校と改称
- 1949 (昭和24) 年

●

私立学校法施行
- 1951 (昭和26) 年

●

学校法人新名学園を設立
- 1953 (昭和28) 年

●

小田原市緑4の725に校舎の一部を新築/普通科過程を併設
- 1954 (昭和29) 年

●

現在の第1校地に全校舎移転完了
- 1956 (昭和31) 年

●

学校法人新名学園旭丘女子高等学校と改称
- 1958 (昭和33) 年

●

箱根大平台研修室を建設
- 1959 (昭和34) 年

●

旭丘高等学校と改称、男子部設置 (当年度に限り実施)
- 1960 (昭和35) 年

●

第1校舎鉄筋コンクリート4階校舎建設に着手
- 1961 (昭和36) 年

●

第1校舎鉄筋コンクリート4階建て落成
- 1961 (昭和36) 年

●

商業科を併設 (のち、総合学科に発展移行)
- 1962 (昭和37) 年

●

創立60周年記念行事举行
- 1963 (昭和38) 年

●

木造モルタル塗2階建て校舎 (2教室) 落成
- 1969 (昭和44) 年

●

4月第2校舎建設に着手
- 1972 (昭和47) 年

●

体育館建設に着手
- 1973 (昭和48) 年

●

体育館兼講道館落成
- 1981 (昭和56) 年

●

第3校舎 (特別教室) 落成
- 1982 (昭和57) 年

●

創立80周年記念事業式典举行
- 1986 (昭和61) 年

●

学園総合整備構想 (計画) 策定
- 1992 (平成4) 年

●

創立90周年記念行事举行
- 1994 (平成6) 年

●

「旭丘高校の教育を守る会」結成
- 1996 (平成8) 年

●

家庭科廃止
- 1998 (平成10) 年

●

水野浩学園長に就任
- 1999 (平成11) 年

●

男女共学制復活実施、新教育目標改定 (現行)/第4校舎落成
- 2001 (平成13) 年

●

水野浩理事長に就任
- 2002 (平成14) 年

●

第2校地多目的コートと管理棟・総合学習棟整備完了
- 2003 (平成15) 年

●

第2校地総合グラウンド、スポーツ管理棟完成
- 2004 (平成16) 年

●

創立100周年記念式典举行
- 2004 (平成16) 年

●

第2校地5号棟完成
- 2004 (平成16) 年

●

商業科廃止/全学協議会結成
- 2005 (平成17) 年

●

第2校地中央センター落成
- 2007 (平成19) 年

●

第2校地中央センターⅢ期
- 2009 (平成21) 年

●

新名学園私学教育研究所設立
- 2010 (平成22) 年

●

不登校生徒特別クラス (ベーシッククラス) 開設
- 2012 (平成24) 年

●

「新総合計画」策定/創立110周年記念式典举行/制服改定
- 2012 (平成24) 年

●

中国・西安外国語大学付属西安外国語学校との教育交流開始
- 2013 (平成25) 年

●

制服の改定 (着用開始)
- 2014 (平成26) 年

●

国際連携教育・第1次日中友好団訪中
- 2014 (平成26) 年

●

高校生文化・スポーツ交流実施
- 2015 (平成27) 年

●

普通科クリエイティブクラス開設
- 2015 (平成27) 年

●

姉妹校・西安外国語大学付属西安外国語学校来校 (第1次)
- 2016 (平成28) 年

●

姉妹校・安陽市第37中学校来校 (第1次)
- 2017 (平成29) 年

●

総合学科スポーツ進学クラス開設
- 2020 (令和2) 年

●

総合学科国際クラス開設/第2校地総合グラウンド造成整備 (人工芝サッカー場・陸上トラック、投擲フィールド他)完了
- 2020 (令和2) 年

●

第2校地総合グラウンド人工芝サッカー場照明設置、
- 2020 (令和2) 年

●

キックインセレモニー完成式举行
- 2022 (令和4) 年

●

創立120周年記念式典举行
- 2024 (令和6) 年

●

中国鄭州西斯達城市森林学校と姉妹校提携
- 2025 (令和7) 年

●

リーダーズ・アカデミークラス開設



新名百刀先生の訓話の時間 (昭和14年)



商業科併設 (昭和36年)



男女共学、新制服を全学で考える



創立100周年記念式典



第2校地完成



日中国際交流



創立120周年記念式典

VISION

創立130周年に向けて

新名学園私学教育研究所「5つの研究課題」

新名学園私学教育研究所は2009年10月に設置されました。次の5つの研究課題のもと、子ども・生徒や保護者、教職員、地域の現実の課題と結んだ研究活動が進められています。

- 1 私学と無償教育と公費私学創造の課題。
- 2 子ども・生徒の発達研究。(建学の精神・教育目標にそって)
- 3 日本国憲法の平和的生存権の保障、核兵器のない世界に向けた平和教育創造の研究。
- 4 地球環境と地域環境の問題についての研究。
- 5 小田原のまちづくりに係る「学校と史跡の共生」「小田原のまちの教育・文化の創造」の課題。



理事長・学園長からのメッセージ

学園創立124周年 SDGsを羅針盤として
青年期発達教育の充実と新たな学校づくりの進展を



新名学園 旭丘高等学校 理事長・学園長

水野 浩

新名学園旭丘高等学校は1902(明治35)年に創立者新名百刀女史によって城下町小田原の地に創立され、今年で創立124周年目を迎えます。

いま学園は、あらためて建学の精神の今日的意味を訪ね、教育づくり・学校づくりの課題を“Think Globally Act Locally”の視点で捉え、SDGsを羅針盤として「地域立・市民立の私学づくり」「無償教育・公費(営)私学づくり」の創造に向け、チャレンジを重ねています。

創立者は「無くてはならぬ指折り仲間の一人になれ」「悪しきとしてただ一筋に捨つるなよ、渋柿を見よ甘干となる」とよく講話で話されておりました。

地球規模で平和・人権・環境・共生などが課題となっている現在、本校では、多様な価値観や多様な教育要求に応えるため、青年期の発達課題を「三つの『せい』」(生命・生活の〈生〉、男性と女性〈ジェンダーとしての性〉、政治の〈政〉)と捉え、青年期発達課題に照応する教育課程づくりを進めています。それは旭丘高校六者懇談会・生徒会・地域の「八者懇」及び新名学園私学教育研究所、さらに中国の西安

外国語学校(陝西省)・安陽市開発区高級中学(河南省)・西斯達城市森林学校(河南省鄭州)とモンゴル国のウーダム校の四つの姉妹校との協力・共同関係を深めるなかで行われています。

また、この間、旭丘高校のキャリア教育を進めるものとして、第一・第二校地とも情報通信環境を整備し学習支援ソフトを活用しています。加えて担当教員と外部講師との連携のもと「まなびコーチング」を取り入れた学習室を設けるなど、新たな進路・進学教育の充実を図っています。

さらに生徒会はホームルームを基盤とする全校生徒自治集団づくりを展開するとともに、行事を自分たちの力で創り出す学校参加や平和・地域環境などの課題に取り組む社会参加を通して「参加・自治・学び」の活動を進化させています。

こうした本校ならではの教育が展開される3年間で生徒は自らの可能性を開花させ、地球時代に求められる主権者としての力を培い、自らの未来を拓いています。